

学力向上に効果のある取組事例

中津市立和田小学校

⑥習熟の程度に応じた指導

取組の具体

【和田システムを全職員で取り組み、学習をしたことの定着を目指す。】

○スキルタイム(朝の時間)

- ・その日の学習内容を宿題に出し、スキルタイムで答え合わせとやり直しをする。
- ・単元に入る前にレディネステストを行い学びなおしをする。

○マイスタディータイム(単元の終わりに授業時間を1時間確保し定着度をチェックする)

- ・バッチリコース・基礎基本の学習の振り返りをする問題。
 - ・チャレンジコース・発展的な応用問題に根気強く取り組む。
 - ・終わった子どもは、eライブラリーの問題に取り組む。
- ※指導法加配教員・担任・専科教員・管理職が入り個別に指導をする。

【個別の支援を徹底して行う】

- 給食準備時間など隙間の時間を使って、宿題のわからないところや、授業中にわからなかったところなど、指導法加配教員・管理職が担任と連携をして指導に当たり、習熟を図る。
- 放課後の時間、職員室前の廊下に長机やいすを置いた場所や校長室を開放し、C層の子どもを中心に個別の学習指導を行う。担任と連携をして、前学年までに定着していない事項を確認し、基礎基本の定着を図っている。



スキルタイム



マイスタディータイム



放課後個別支援